

2022年度ESD研究指定校

那覇市立 松島中学校

単元配列表(1年)	18
授業プランシート(1年) 数学 第4章 比例・反比例	19
単元配列表(2年)	21
授業プランシート(2年) 英語 Lesson2 part2「Our Energy Sources」	22
単元配列表(3年)	25
授業プランシート(3年) 社会 (歴史) 第一次世界大戦後の欧米諸国	26
授業プランシート(知的特別支援学級) 自立・生単 行事の作文を書こう「合唱コンクールの思い出」	28

上記の資料や、その他の学年・教科の指導案等はウェブページ「おきなわSDGsのとびら」からダウンロードできます。

みんなの一歩で未来を変える

SDGs



令和4年度松島中学校 ESD単元配列表(1年生)

ESDの視点に立った学習指導で重視する能力・態度

- ① 批判的に考える力《批判》
- ② 未来を予測して計画を立てる力《未来》
- ③ 多面的・総合的に考える力《多面》
- ④ 他者と協力する態度《協力》
- ⑤ コミュニケーション能力《伝達》
- ⑥ つながりを尊重する態度《関連》
- ⑦ 進んで参加する態度《参加》

各教科の単元項目の中に
ある数字は、その教科の学習で特
に重視する能力・態度として、
その教科との繋がりを確認しまし
ょう。



教科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国語	1単元 ESD④⑤⑥ 「学びをひらく」	2単元 ESD①③④ 「新しい視点で」	3単元 ESD③⑥ 「言葉に立ち止まる」	4単元 ESD④⑤⑥ 「心の動き」	5単元 ESD①③⑤ 「道筋を立てて」	6単元 ESD⑥ 「いにしえの心によれる」	7単元 ESD②④⑥ 「価値を見いだす」	8単元 ESD②③④⑥ 「自分を見つける」				
社会	第1部第1章 ESD③⑥ 「世界の姿」	第1部第2章 ESD③⑥ 「日本の姿」	第2部第1章 ESD③⑥⑦ 「人々の生活と環境」	第2部第2章 ESD③⑥⑦ 「世界の諸地域」								
歴史												
数学	0章 ESD① 「算数から数学へ」	1章 ESD①「数の世界を広げよう」	2章 ESD①「数の世とばを身につけよう」	3章 ESD①「未知の数の求め方を考えよう」	4章 ESD②③「数直線の関係を利用して問題を解決しよう」	5章 ESD③④⑤「平面図形の見方をひろげよう」	6章 ESD③④⑤「立体の見方を広げよう」	7章 ESD②③「テーターを活用して判断しよう」	第1章 ESD②③ 「古代国家の成立と東アジア」	第2章 ESD②③ 「武家政権の成長と東アジア」	第3章 ESD②③⑥ 「武家政権の展開と世界の動き」	
理科	単元1 ESD③⑥ 「いろいろな生物とその共通点」	単元2 ESD③④⑤ 「身のまわりの物質」	単元3 ESD③④⑤⑥ 「身のまわりの現象」									
音楽	歌謡「思いを込めて合唱しよう」 ESD③④											
美術	美術との出会い ESD⑦「オリエンテーション」											
技術	1編「材料と加工の技術」 ESD②③ 1章「生物育成の技術の原理・法則と仕組み」											
家庭科	第1編「私たちの食生活」 ESD②⑦ 1章「食事の役割と中学生の栄養の特徴」											
保健体育	体育編 第1章 ESD③⑥⑦ 「スポーツの多様性」③⑥⑦											
外国語	Lesson1 ESD⑥ Hello, New Friends	Lesson2 ESD⑥ Talking with Friends	Lesson3 ESD③ My Favorite Person	Lesson4 ESD③ Summer Stories	Lesson5 ESD⑦ School Life in Two Countries	Lesson6 ESD⑥ Lunch in Chinatown	Lesson7 ESD①⑤⑦ Symbols and Signs	Lesson8 ESD②⑥ Holiday in Hokkaido	Lesson9 ESD①②③ Helping the Planet			

特別活動・道徳・総合的な学習の時間においても「ESDの視点に立った学習指導で重視する能力・態度①～⑦」全ての育成を図り、教科横断的に取り組み、探求的で発展性のある活動を展開していきましょう。

特別活動	入学式	進足	道徳	特別活動	道徳	総合
入学式	入学式	進足	道徳	特別活動	道徳	総合
道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳
総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合

「共に歩む」～持続可能な社会を目指して～ 「地域の魅力を調べて」 「未来を見据えた進路選択をしよう」

① 単元名 第4章 比例・反比例

② 単元の小学校とのつながり

学 び に 向 か う 力 人 間 性 等	小3.4年	小5.6年	中学校
	○伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。(4年)	○伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。(5年) ○伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、 <u>グラフ</u> を用いて考察する力を育成する。(6年)	○数量の変化や対応に着目して関数関係を見いだし。その特徴を表、式、グラフなどで考察する力を育成する。(1年) ○関数関係に着目し、その特徴を表、式、 <u>グラフ</u> を相互に関連付けて考察する力を育成する。(2・3年)

③ 単元に関する『ESD の視点に立った学習指導で重視する能力・態度』

ESD の視点に立った学習指導で重視する能力・態度	関連	内容
① 批判的に考える力 (批) 合理的、客観的な情報や公平な判断に基づいて本質を見抜き、ものごとを思慮深く、建設的、協調的、代替的に思考・判断する力		(未) 伴って変わる二つの数量の関係について、本単元では特に比例・反比例する数量の変化を表で表すことで数量の変化における規則性を読み取らせることによって、これから起こりうる現象について予測する能力を育成する。 (多) 関数関係にある 2 つの数量について、単純に解答のみを答えるのではなく、数量の変化の様子を表で表してみたり、式でまとめてみたり、グラフで表したりするなど多角的に捉えることで、より関数についての理解を深めさせたい。 (コ) 自ら考察した内容について、他者にわかりやすく正確に伝えるために、数学用語を適切に活用することや思考の流れや根拠を意識した発表ができるように指導していく。
② 未来像を予測して計画を立てる力 (未) 未来像を予想して計画を立てる力過去や現在に基づき、あるべき未来像(ビジョン)を予想・予測・期待し、それを他者と共有しながら、ものごとを計画する力	◎	
③ 多面的・総合的に考える力 (多) 人・もの・こと・社会・自然などのつながり・かかわり・ひろがり(システム)を理解しそれらを多面的、総合的に考える力	○	
④ コミュニケーションを行う力 (コ) 自分の気持ちや考えを伝えるときにも、他者の気持ちや考えを尊重し、積極的にコミュニケーションを行う力	○	
⑤ 他者と協力する態度 (他) 他者の立場に立ち、他者の考えや行動に共感するとともに、他者と協力・協同してものごとを進めようとする態度		
⑥ つながりを尊重する態度 (つ) 人・もの・こと・社会・自然などと自分とのつながり・かかわりに関心をもち、それらを尊重し大切にしようとする態度		
⑦ 進んで参加する態度 (進) 集団や社会における自分の発言や行動に責任をもち、自分の役割を踏まえた上で、ものごとに自主的・主体的に参加しようとする態度		

1 本時のねらい												
身のまわりの問題を、比例のグラフを利用して解決することができる。												
2 めあて、まとめ、振り返り												
(まとめ) 事象を比例と見なして考えることで、グラフから情報を 読み取ることができた。	(めあて) 身の回りの問題について、関数を利用して課題を 解決することができる。											
(振り返り) 具体的な事象の中の数量の関係を比例とみなして、その表やグラフを利用して問題を解決することが できた。												
3 本時の展開												
【導入 10分】 1. 比例・反比例の復習 2. 本時の課題の確認 【展開 25分】 3. 問題11を解く (10分) 4. 練習問題11時を解く (15分) 【終末 15分】 5. まとめと振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの数量が比例するとき、反比例するときの関係を式で復習する。 ・必要に応じて表やグラフを利用することを伝える。 <p>本時の課題：人が歩いて移動するときの距離や時間などをグラフから読み とってみよう。(電子黒板でも提示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラフから読み取れることは何か考えさせる。(個人で3分) その際に必要なメモ(ポイントや計算など)を取らせ、結果をまとめさせる。 ・読み見とれた内容についてペアで話し合い、さらに読み取れることがないか 話し合わせる。(ペア活動で5分) → 発表(2分) ・類題に取り組ませて、内容の理解を深めさせる。 ・早く解き終えた生徒にはスペシャル問題を配付する。 (時間があれば解答解説あり、なければ宿題にする) ・解答の読み合わせまで行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・本時のまとめと振り返りをする。(8分) ・評価問題を行う。【知技】(5分) ・レポート(宿題)の配布。(2分) 【思判表】【主体的】 											
4 板書レイアウト等												
めあて 身の回りの問題について、関数を利用して課題を解決することが出来る。												
2つの数量xとyが比例するとき、 xとyの関係は式 $y=ax$ 、 反比例するときは式 $y=\frac{a}{x}$ で表される。		まとめ 事象を比例と見なして考えるこ とで、グラフから情報を読み取れた。										
今日の課題 人が歩いて移動するときの距離や時間などを グラフから読みとってみよう	評価問題解答 (1) 60秒 (2) 20m (3) 30m											
メモ グラフの特徴 原点を通る直線 動く速さが一定 距離は時間に比例	読み取れること 太郎:分速60m 花子:分速180m 太郎は()分後に到着 太郎を表すグラフは、 $y=60x$	(1) 兄の速さ 毎時4km (2) $y=3x$ (3) 1時間後 (4) 2km (※苦手な生徒には表をかかせる。)										
	<table border="1" style="border-collapse: collapse; margin: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">x</td> <td style="padding: 2px;">0</td> <td style="padding: 2px;">1</td> <td style="padding: 2px;">2</td> <td style="padding: 2px;">...</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">y</td> <td style="padding: 2px;">0</td> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">...</td> </tr> </table>		x	0	1	2	...	y	0			...
x	0	1	2	...								
y	0			...								